

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																	
宮崎情報ビジネス医療専門学校	昭和61年4月1日	岩村 聡志	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-1030																	
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																	
学校法人宮崎総合学院	昭和61年2月27日	川越 宏樹	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-0658																	
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																
工業	工業専門課程	情報システム科(2年制) (ITエンジニアコース)	平成19年文部科学省 告示第021号	-																
学科の目的	エンジニアに成りうるための幅広い知識を持つ人材やプログラマーとしての即戦力となる人材を養成する。2年次には、専門性を高めるため、データベース、情報セキュリティ、システム設計等の技術を取得し、人間性豊かな技術者育成を目指す。																			
認定年月日	平成26年3月31日																			
修業年限	昼夜	全課程の修了に必要な 総授業時数又は総単位数	講義	演習	実習	実験	実技													
2	昼間	65	23	26	25	0	0													
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数															
100人	175人	4人	7人	10人	17人															
学期制度	■前期:4/1~10/31 ■後期:11/1~3/31		成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 1)成績評価は、定期試験、確認テスト、提出物、出席状況等で評価する。															
長期休み	■学年始め:4/1~4/10 ■夏季:8/8~8/17 ■冬季:12/22~1/6 ■学年末:3/1~3/17		卒業・進級条件		1) 当年度の要出席時間数の90%以上出席 2) 成績評価において取得単位数が進級、卒業基準を満たしている事															
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者への指導等の対応 担任によるガイダンス(面談)、 家庭訪問、学生相談室の利用等		課外活動		■課外活動の種類 特になし															
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和4年度卒業生) 県外IT企業、県内IT企業、県内一般企業		主な学修成果 (資格・検定等) ※3		■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和4年度卒業生に関する令和5年5月1日時点の情報)															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本情報技術者</td> <td>①</td> <td>30人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>応用情報技術者</td> <td>①</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ITパスポート</td> <td>①</td> <td>32人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	基本情報技術者	①	30人	8人	応用情報技術者	①	4人	1人	ITパスポート	①	32人	4人
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																	
基本情報技術者	①	30人	8人																	
応用情報技術者	①	4人	1人																	
ITパスポート	①	32人	4人																	
中途退学の現状	■中途退学者 8名 令和3年4月1日時点において、在学者123名(令和3年4月1日入学者を含む) 令和4年3月31日時点において、在学者115名(令和4年3月31日卒業生を含む)		■中退率 6.5%		■自由記述欄															
	■中途退学の主な理由 ・進路変更 ・学習意欲の低下 ・体調不良		■中退防止・中退者支援のための取組 ・担任による個別ガイダンス及び保護者との連携 ・スクールカウンセラーの利用 ・学費支援制度の充実																	
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: (有)無 資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度 ■専門実践教育訓練給付: (給付対象・非給付対象) ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																			
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: (有)無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																			
当該学科のホームページURL	https://www.miyajobi.ac.jp/gakka/ite																			

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)  
最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。  
(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について  
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。  
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。  
③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。  
※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。  
(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について  
①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。  
②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。  
(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地														
宮崎情報ビジネス医療専門学校	昭和61年4月1日	岩村 聡志	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-1030														
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地														
学校法人宮崎総合学院	昭和61年2月27日	川越 宏樹	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-0658														
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士													
工業	工業専門課程	情報システム科(2年制) (CG・映像クリエイターコース)	平成19年文部科学省 告示第021号	-													
学科の目的	エンジニアに成りうるための幅広い知識を持つ人材やプログラマとしての即戦力となる人材を養成する。2年次には、専門性を高めるため、データベース、情報セキュリティ、システム設計等の技術を取得し、人間性豊かな技術者育成を目指す。																
認定年月日	平成26年3月31日																
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技											
2	88	6	41	52	0	0											
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数												
100人	175人	4人	7人	10人	17人												
学期制度	■前期:4/1~10/31 ■後期:11/1~3/31		成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 1)成績評価は、定期試験、確認テスト、提出物、出席状況等で評価する。												
長期休み	■学年始め:4/1~4/10 ■夏季:8/8~8/17 ■冬季:12/22~1/6 ■学年末:3/1~3/17		卒業・進級条件		1) 当年度の要出席時間数の90%以上出席 2) 成績評価において取得単位数が進級、卒業基準を満たしている事												
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者への指導等の対応 担任によるガイダンス(面談)、 家庭訪問、学生相談室の利用等		課外活動		■課外活動の種類 特になし												
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和4年度卒業生) 県外IT企業、県内IT企業、県内一般企業		主な学修成果 (資格・検定等) ※3		■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和4年度卒業生に関する令和5年5月1日時点の情報)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本情報技術者</td> <td>①</td> <td>30人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>応用情報技術者</td> <td>①</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ITパスポート</td> <td>①</td> <td>32人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	基本情報技術者	①	30人	8人	応用情報技術者	①	4人	1人	ITパスポート
資格・検定名	種	受験者数	合格者数														
基本情報技術者	①	30人	8人														
応用情報技術者	①	4人	1人														
ITパスポート	①	32人	4人														
就職指導内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己分析→自己PR→履歴書作成</li> <li>業界研究、企業研究</li> <li>筆記試験対策、面接試験対策</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生数 37 人</li> <li>就職希望者数 36 人</li> <li>就職者数 32 人</li> <li>就職率 : 88.9 %</li> <li>卒業者に占める就職者の割合 : 86.5 %</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの</li> <li>②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの</li> <li>③その他(民間検定等)</li> </ul>												
就職等の状況※2	■その他 ・就職未定者 3人 ・就職斡旋を希望せず 1人		■自由記述欄														
中途退学の現状	■中途退学者 8名 令和3年4月1日時点において、在学者123名(令和3年4月1日入学者を含む) 令和4年3月31日時点において、在学者115名(令和4年3月31日卒業者を含む) ■中途退学の主な理由 ・進路変更 ・学習意欲の低下 ・体調不良		■中退率 6.5 %														
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: (有)無 資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度 ■専門実践教育訓練給付: (給付対象・非給付対象) ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: (有)無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																
当該学科のホームページURL	https://www.miyajobi.ac.jp/gakka/ite																

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)  
最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。  
(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について  
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。  
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。  
③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。  
※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。  
(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について  
①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。  
②「就職」とは給料、賞金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。  
(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地														
宮崎情報ビジネス医療専門学校	昭和61年4月1日	岩村 聡志	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-1030														
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地														
学校法人宮崎総合学院	昭和61年2月27日	川越 宏樹	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-0658														
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士													
工業	工業専門課程	情報システム科(2年制) (Webクリエイターコース)	平成19年文部科学省 告示第021号	-													
学科の目的	エンジニアに成りうるための幅広い知識を持つ人材やプログラマーとしての即戦力となる人材を養成する。2年次には、専門性を高めるため、データベース、情報セキュリティ、システム設計等の技術を取得し、人間性豊かな技術者育成を目指す。																
認定年月日	平成26年3月31日																
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技											
2	71	17	15	57	0	0											
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数												
100人	175人	4人	7人	10人	17人												
学期制度	■前期:4/1~10/31 ■後期:11/1~3/31		成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 1)成績評価は、定期試験、確認テスト、提出物、出席状況等で評価する。												
長期休み	■学年始め:4/1~4/10 ■夏季:8/8~8/17 ■冬季:12/22~1/6 ■学年末:3/1~3/17		卒業・進級条件		1) 当年度の要出席時間数の90%以上出席 2) 成績評価において取得単位数が進級、卒業基準を満たしている事												
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者への指導等の対応 担任によるガイダンス(面談)、 家庭訪問、学生相談室の利用等		課外活動		■課外活動の種類 特になし												
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和4年度卒業生) 県外IT企業、県内IT企業、県内一般企業		主な学修成果 (資格・検定等) ※3		■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和4年度卒業生に関する令和5年5月1日時点の情報)												
	<table border="1"> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> <tr> <td>基本情報技術者</td> <td>①</td> <td>30人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>応用情報技術者</td> <td>①</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ITパスポート</td> <td>①</td> <td>32人</td> <td>4人</td> </tr> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	基本情報技術者	①	30人	8人	応用情報技術者	①	4人	1人	ITパスポート
資格・検定名	種	受験者数	合格者数														
基本情報技術者	①	30人	8人														
応用情報技術者	①	4人	1人														
ITパスポート	①	32人	4人														
就職指導内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己分析→自己PR→履歴書作成</li> <li>業界研究、企業研究</li> <li>筆記試験対策、面接試験対策</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>卒業生数 37 人</li> <li>就職希望者数 36 人</li> <li>就職者数 32 人</li> <li>就職率 : 88.9 %</li> <li>卒業者に占める就職者の割合 : 86.5 %</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>就職未定者 3人</li> <li>就職斡旋を希望せず 1人</li> </ul>												
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職未定者 3人</li> <li>就職斡旋を希望せず 1人</li> </ul>																
中途退学の現状	<ul style="list-style-type: none"> <li>■中途退学者 8名</li> <li>令和3年4月1日時点において、在学者123名(令和3年4月1日入学者を含む)</li> <li>令和4年3月31日時点において、在学者115名(令和4年3月31日卒業者を含む)</li> <li>■中途退学の主な理由</li> <li>・進路変更 ・学習意欲の低下 ・体調不良</li> <li>■中退防止・中退者支援のための取組</li> <li>・担任による個別ガイダンス及び保護者との連携</li> <li>・スクールカウンセラーの利用</li> <li>・学費支援制度の充実</li> </ul>		■中退率 6.5 %														
経済的支援制度	<ul style="list-style-type: none"> <li>■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: (有)無</li> <li>資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度</li> <li>■専門実践教育訓練給付: (給付対象・非給付対象)</li> <li>※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載</li> </ul>																
第三者による学校評価	<ul style="list-style-type: none"> <li>■民間の評価機関等から第三者評価: (有)無</li> <li>※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)</li> </ul>																
当該学科のホームページURL	https://www.miyajobi.ac.jp/gakka/ite																

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業者の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について  
①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。  
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について  
①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。  
②「就職」とは給料、賞金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)  
認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																									
宮崎情報ビジネス医療専門学校	昭和61年4月1日	岩村 聡志	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-1030																									
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																									
学校法人宮崎総合学院	昭和61年2月27日	川越 宏樹	〒880-0801 宮崎市老松1丁目3番7号 (電話) 0985-22-0658																									
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																								
工業	工業専門課程	情報システム科(2年制) (「ドローン・eスポーツ・ロボット&ITコース」)	平成19年文部科学省 告示第021号	-																								
学科の目的	エンジニアに成りうるための幅広い知識を持つ人材やプログラマーとしての即戦力となる人材を養成する。2年次には、専門性を高めるため、データベース、情報セキュリティ、システム設計等の技術を取得し、人間性豊かな技術者育成を目指す。																											
認定年月日	平成26年3月31日																											
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験	実技																						
2年	89	22	24	55	0	0																						
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒実員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																							
100人	175人	4人	7人	10人	17人																							
学期制度	■前期:4/1~10/31 ■後期:11/1~3/31		成績評価		■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 1)成績評価は、定期試験、確認テスト、提出物、出席状況等で評価する。																							
長期休み	■学年始め:4/1~4/10 ■夏季:8/8~8/17 ■冬季:12/22~1/6 ■学年末:3/1~3/17		卒業・進級条件		1) 当年度の要出席時間数の90%以上出席 2) 成績評価において取得単位数が進級、卒業基準を満たしている事																							
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 長期欠席者への指導等の対応 担任によるガイダンス(面談)、 家庭訪問、学生相談室の利用等		課外活動		■課外活動の種類 特になし																							
就職等の状況※2	■主な就職先、業界等(令和4年度卒業生) 県外IT企業、県内IT企業、県内一般企業		主な学修成果 (資格・検定等) ※3		■サークル活動: 有 ■国家資格・検定/その他・民間検定等 (令和4年度卒業生に関する令和5年5月1日時点の情報)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本情報技術者</td> <td>①</td> <td>30人</td> <td>8人</td> </tr> <tr> <td>応用情報技術者</td> <td>①</td> <td>4人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>ITパスポート</td> <td>①</td> <td>32人</td> <td>4人</td> </tr> </tbody> </table>				資格・検定名	種	受験者数	合格者数	基本情報技術者	①	30人	8人	応用情報技術者	①	4人	1人	ITパスポート	①	32人	4人								
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																									
基本情報技術者	①	30人	8人																									
応用情報技術者	①	4人	1人																									
ITパスポート	①	32人	4人																									
就職等の状況※2	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>■卒業生数</td> <td>37</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>■就職希望者数</td> <td>36</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>■就職者数</td> <td>32</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>■就職率</td> <td>88.9</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>■卒業生に占める就職者の割合</td> <td>86.5</td> <td>%</td> </tr> </tbody> </table>		■卒業生数	37	人	■就職希望者数	36	人	■就職者数	32	人	■就職率	88.9	%	■卒業生に占める就職者の割合	86.5	%	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>■その他</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・就職未定者</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>・就職斡旋を希望せず</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>				■その他		・就職未定者	3人	・就職斡旋を希望せず	1人	
■卒業生数	37	人																										
■就職希望者数	36	人																										
■就職者数	32	人																										
■就職率	88.9	%																										
■卒業生に占める就職者の割合	86.5	%																										
■その他																												
・就職未定者	3人																											
・就職斡旋を希望せず	1人																											
中途退学の現状	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>■中途退学者</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>令和3年4月1日時点において、在学者123名(令和3年4月1日入学者を含む)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和4年3月31日時点において、在学者115名(令和4年3月31日卒業生を含む)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■中途退学の主な理由</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・進路変更</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・学習意欲の低下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・体調不良</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■中退防止・中退者支援のための取組</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・担任による個別ガイダンス及び保護者との連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・スクールカウンセラーの利用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・学費支援制度の充実</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		■中途退学者	8名	令和3年4月1日時点において、在学者123名(令和3年4月1日入学者を含む)		令和4年3月31日時点において、在学者115名(令和4年3月31日卒業生を含む)		■中途退学の主な理由		・進路変更		・学習意欲の低下		・体調不良		■中退防止・中退者支援のための取組		・担任による個別ガイダンス及び保護者との連携		・スクールカウンセラーの利用		・学費支援制度の充実		■中退率 6.5%			
■中途退学者	8名																											
令和3年4月1日時点において、在学者123名(令和3年4月1日入学者を含む)																												
令和4年3月31日時点において、在学者115名(令和4年3月31日卒業生を含む)																												
■中途退学の主な理由																												
・進路変更																												
・学習意欲の低下																												
・体調不良																												
■中退防止・中退者支援のための取組																												
・担任による個別ガイダンス及び保護者との連携																												
・スクールカウンセラーの利用																												
・学費支援制度の充実																												
経済的支援制度	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>■学校独自の奨学金・授業料等減免制度:</td> <td>(有)無</td> </tr> <tr> <td>・資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度</td> <td></td> </tr> <tr> <td>■専門実践教育訓練給付:</td> <td>(給付対象・非給付対象)</td> </tr> <tr> <td>※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						■学校独自の奨学金・授業料等減免制度:	(有)無	・資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度		■専門実践教育訓練給付:	(給付対象・非給付対象)	※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載															
■学校独自の奨学金・授業料等減免制度:	(有)無																											
・資格取得による特別奨学生制度・試験による特別奨学生制度																												
■専門実践教育訓練給付:	(給付対象・非給付対象)																											
※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載																												
第三者による学校評価	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>■民間の評価機関等から第三者評価:</td> <td>(有)無</td> </tr> <tr> <td>※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						■民間の評価機関等から第三者評価:	(有)無	※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																			
■民間の評価機関等から第三者評価:	(有)無																											
※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																												
当該学科のホームページURL	https://www.miyajobi.ac.jp/gakka/ite																											

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業生に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科生第596号)」に留意し、それぞれ、「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。  
②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者を含みません。  
③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業生に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業生に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。